

コロナ禍でのくわみず病院のとりくみ

くわみず病院 副総看護師長・外来師長 竹丸 恵子

2022年はコロナ第6波襲来で始まりました。第5波でも医療崩壊が叫ばれていましたが、第6波では行政が追い付かないところを陽性者本人や医療機関に押し付けるような施策が次々と打ち出されました。発熱者はできるだけかかりつけ医で診療することや濃厚接触者は自分で検査できる病院を探すこと、さらには濃厚接触者で症状がなければ検査不要で自宅待機、症状があっても検査不要で陽性とみなしてよい、など。さらに、3回目のコロナワクチン接種を速やかに実施するように、など医療機関は大混乱です。

未接種の人もいる

病院受付で体温や症状を確認することも当たり前となりました。しかし、具合が悪い人が来るのが病院なのに、熱や咳、咽頭痛があったら院内には入れず、車中や別室待機をお願いし、発熱外来の体制がとれなければ受診を断わらざるを得ないこともあり、非常にジレンマを感じます。感染対策、職員の安全、他患者さんの安全、当院の医療継続のためには仕方がないと言いつつも聞かせていますがとても辛いです。

接種し重症化予防を

3回目のコロナワクチン接種が叫ばれていますが、当院発熱外来受診者の中にはワクチンを1回も接種していない人が意外と多いです。10代から高齢者まで散見されます。

当院ではコロナ陽性者の検査や診察を行っていますが、ワクチン未接種の陽性者は2回、3回と接種した方に比べ、症状が重く、若くても肺炎を起こすなど重症化しやすいと感じます。ワクチン接種による副作用もきついです。感染した場合の自分や周りへの影響を考えるとぜひ接種した方が良いでしょう、とお伝えたいです。

困窮者や日常生活破綻も

救急搬入されてくる方たちの中には、これまでどうやって生活していたのか、と思うほど困窮し、日常生活が破たんしている人がいます。精神疾患がありヘビースモーカーで重症心不全を併発し呼吸困難から動けなくなった方、認知機能低下があり自宅内で転倒

し尿便汚染が激しい状態で運ばれた方、突然職場から契約を打ち切れ所持金がなく今月食べるものもないという方、アルコール依存症で食わずに飲み続けた結果動けなくなった方など。どなたも独居で頼る身寄りがないばかりです。きっとコロナ禍以前から社会的に弱い立場にあり、コロナ禍で外に出る機会や働く機会を失い、さらに地域や社会保障、医療につながる事が出来なくなっておられるのだと思います。当院の無料低額診療相談件数も増加しています。

ネットワークにつながろう(友の会も一緒に)

コロナに振り回されて、私たちが患者さんの異変や中断している患者さんに気付くことが出来ていないかもしれません。コロナ禍だからこそ、地域のネットワークとつながり、出向いていく事で困難な人をすくい上げていく事が大事になっていると感じます。

健康友の会活動もコロナ禍で難しいと思いますが、地域で困っている方がおられたらぜひお知らせください。

よろず相談やってます

くわみず病院では、4月から「お酒のよろず相談窓口」を開始予定です。本人、家族、地域の方でお酒の問題で困っている方がおられましたら、月に2回、菊陽病院専門スタッフが来て相談を受けられますので、気軽にお問い合わせください。

なかなか終わりが見えない、明るいニュースも少ない日々ですが、新緑眩しい季節になりますので、若葉や花を眺め旬のものを食べて、免疫力をあげて笑顔で過ごしていきましょう。



(その2)

- Herb & Rose
- 住所/〒869-1107 熊本県菊池郡菊陽町辛川917-1
- 電話/096-285-6889
- FAX/096-285-6890
- 責任者/作取久男
- 園芸相談窓口/090-5480-3947
- 店舗URL/ <http://www.herb-rose.com>
- メールアドレス/info@herb-rose.com

会員の作取久男さんに植物の育て方を教えていただきました。

植物を育てる5つの心得で色々な植物を育てる事が出来ます。(残りの3つの心得は前回に)

■「枯らしてしまった事を悔やまない」

形あるものは必ず壊れ、植物もいつかは枯れてしまいます。ただ枯れてしまった事だけを悔やむのではなく枯れた原因を明確にし次回への教訓(対策を立てる)として生かしてください。この事によって枯れてしまった植物も救われます。

■「わからない時はすぐに調べる」

以前は園芸書などでしか調べる術がありませんでしたが、今はインターネットという便利なツールがありますので思い立ったらすぐに調べることが出来ます。花に関する色々な事や学術的なことも掲載されていますのでぜひご活用ください。



ブルーフォーユー

人と地球の健康(その2)

環境活動家
あだち 安人



みなさんいかがお過ごしですか?体調は?熱は出ていませんか?大丈夫ですね。実は、私たちが住んでいる惑星・地球は、発熱しています。微熱の時期は過ぎて、平熱の産業革命前より1.2℃程高くなっています。人間の体温は、平均36.89℃なので1.2℃高いということは、人間に当てはめれば38.1℃というところでしょう。咳が出たり喉が痛かったり、だるかったり、ポーっとしたり…。実は、体温計の目盛りは42℃までしかないそうです。なぜかという、人は体温が41℃になると意識がなくなり、42℃になると死んでしまうからだそうです。

今の地球表面の平均気温は、1.2℃上がって15℃ぐらいですが、地球の体温計の目盛りはどれぐらいあったらいいでしょうか? 20℃の目盛りも必要ありません。2℃上がって16℃ぐらいになれば、発熱・高熱は止まらなくなるからです。

今から5500万年前、地球は今よりも8℃も高かった時期がありました。活発な火山活動の影響で、大量の二酸化炭素やメタンが大気中に出てしまったからです。陸上生物はたくさん絶滅しましたし、海も膨大な二酸化炭素を吸収して酸性化し、海洋生物は9割以上



地球の大気はとても薄く、CO₂濃度は産業革命前より1.5倍になっている(写真:ウィキペディアより)